

原稿執筆要領 「読書会リポート」編

研究会で行っている隔月の読書会は、現在「短歌」を題材としています。これを「賢治研究」誌の「読書会リポート」としてまとめる場合は原則として以下の組版にて編集しますので、担当者様におかれましてはご一読の上参考にして下さい。

- 一、可能であれば1行26字でお書きください。
- 二、以下の順序でお願いします。(文例参照)

①リード(数行)

②歌稿A

③歌稿B(行分けには/を使用)

*関連性の強い短歌を数種まとめて載せることも可能です。

④参加者の発言

*一人一人の発言の冒頭に▽を入れてください。

*様々な意見を会話調で並記しながら重複を避け、簡潔にお願いします。

- 三、数字表記については新聞表記を原則として、以下の要領でご執筆下さい。

一桁 1人

二桁 23人

三桁 151円、「百」を用いない

四桁 1235円 「千」を用いない

五桁以上 2万2000円、5億6000万人など 「万」「億」を使用

*ただし、固有名詞、引用文中などは原文ママとする。

- 四、文体は基本的に常体(である体)でお書き下さい。読書会の内容が伝わるよう、わかりやすく簡潔にお書き下さい。

- 五、年号は西暦を書き、必要に応じて()の中に元号を書いて下さい。

例 2012年(平成24年)

- 六、出典名を示す場合は、単行本、雑誌名、新聞名は『』、雑誌・論文記事は「」の様に括弧で括弧で括弧してください。

例 『銀河鉄道の夜』(水声社、2012年、●頁)

「銀河鉄道の夜と絵本」『水声文学』水声社、2012年4月、●頁)

『センダート新聞』(水声社、2012年4月29日、朝刊、●面)

- 七、参考にした文献等を示す場合は末尾にお書き下さい。書籍名・雑誌名・新聞名は『』、雑誌記事・論文記事名は「」で表記し、出版社名、刊行年月などは()の様に括弧で括弧して下さい。

書籍・雑誌の場合 著者名『書籍名』(出版社名、元号刊行年)

論文の場合 著者名「論文名」(編者名『所収雑誌、書籍名』出版社名、西暦刊行年月)

新聞の場合 『新聞名』(発行年月日朝刊/夕刊)

- 八、引用文は、原則として、原文通りとします。

- 九、ルビは親文字のあとに★で囲んでください

例 花卷★はなまき★出身の宮沢賢治は、

- 一〇、表記基準に関しては、会のホームページをご参照ください。

<http://kenji-society.com/wp02/>

- 一一、読書会リポートの分量は、特に定めていません。すでに発行された『賢治研究』を参照してください。
- 一二、原稿の送付先は次の通りです。
da-gsr415@jasper.dti.ne.jp
なお、メールを送る際には、件名に「宮沢賢治」とご記入ください。
- 一三、著者校正は一度の予定です。
- 一四、編者は全原稿に目を通して必要な調整を行い、執筆者に加筆修正・削除を求めることがあります。

以上（2017年5月）